

さんぼみち

発 行 者

兵庫県立リハビリテーション中央病院

〒651-2181

神戸市西区曙町 1070

TEL (078)927-2727

FAX (078)925-9203

<http://www.hwc.or.jp/hospital>

《 感染対策委員会より 》

『流行性ウイルス感染症について』

デング熱やエボラ出血熱など聞きなれない病原体がニュースで取り上げられています。デング熱は熱帯地方の蚊に刺されることで感染する疾患であり、今年は東京の公園で100名を超える感染者が認められたことで大きなニュースになりました。感染した場合の致死率は1%程度とされているようですが、幸い日本では重症化した人も死亡した人もいません。また蚊を介さずにヒトからヒトへ感染することもあります。過度に恐れることはありませんが、兵庫県内での感染例も報告されていますので今後の注意が必要です。



一方、エボラ出血熱は致死率が50-80%に達し、しかもヒトからヒトへ感染する大変恐ろしい疾患ですが、患者はアフリカに集中しており、今のところ我が国での発生例はありません。

季節性インフルエンザは毎年日本でも流行しており冬の風物詩(?)となっていますが、2009年の“新型インフルエンザ”のような騒ぎにならないのであれば怖い病気ではないのでしょうか。確かに身近でインフルエンザで亡くなったという話を聞くことは滅多にないかと思えます。しかしインフルエンザをこじらせて肺炎などで亡くなっているケースは多く、毎年日本で1万人程度が死亡しているといわれています。

インフルエンザの予防で注意することは、流行期に人ごみを避けること、ウイルスは自分の手から感染することが多いため外出後などにまめに手洗いやアルコール手指衛生剤を使用すること、換気を行い部屋の湿度を保つこと、などがあげられます。また咳エチケットに気をつけて咳の飛沫を飛び散らせないことも大切です。

インフルエンザの予防接種はどのくらい効果があるのでしょうか？せっかく注射をしたのに感染してしまったという話も聞きますし、実際に予防接種をしてもウイルスを防ぐ抗体が十分つくられるのは80%程度といわれています。しかし予防接種の効果は65歳以上の方を対象とした大規模な調査で発病阻止効果が34-55%死亡阻止効果は82%と報告され、インフルエンザワクチンは重症化を含め個人防衛に有効と判断されています。予防接種を受けてから効果が出るのに3週間以上かかるので12月の初旬までには接種を済ませておいたほうがよいでしょう。



感染対策委員長 乃美 昌司

《 医療安全推進室より 》

『リストバンドを導入しました』

患者誤認を防止するためには、「医療者が患者さまにフルネームをたずね、患者さまがフルネームを言って患者確認をする」ことが有用です。

従来より、外来診察や検査実施前には患者さまのお名前をフルネームでお呼びしたり診察券を拝見させていただいていましたが、患者間違いが皆無ではありませんでした。

また、食事の準備時など患者さまのお名前確認が困難な場合もありました。

患者さまのお名前確認をより一層的確に行うために、26年9月よりリストバンドを導入することとなりました。

医療者は患者さまに挨拶を行い、お名前をお尋ねし、患者さまご自身またはご家族の方にフルネームで言っていただくことを、病院のルールとしています。場合によっては、お名前だけでなく生年月日をお尋ねしたり、診察券やリストバンドでお名前確認をさせていただくことがあります。何度もお名前をお尋ねし、不愉快な思いを感じておられることもあると思いますが、患者のみなさまと医療者の共同によるフルネーム確認が「医療安全の第一歩」とご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

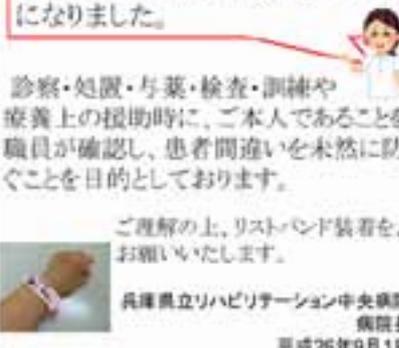
**入院患者のみなさまへ
お知らせとお願ひ**

当院では患者間違いを防ぐために、入院患者のみなさまに「患者認識リストバンド」の装着を行うことになりました。

診察・処置・与薬・検査・訓練や療養上の援助時に、ご本人であることを職員が確認し、患者間違いを未然に防ぐことを目的としております。

ご理解の上、リストバンド装着を、お願ひいたします。

兵庫県立リハビリテーション中央病院
病院長
平成26年9月1日



「リストバンド導入のお知らせ」

患者のみなさまへのお願い

私たちは、医療安全上ご本人の確認のために、お名前や生年月日をお尋ねします。

- ※お名前をお尋ねします。
フルネームでお答えください。
- ※生年月日をお尋ねします。
- ※診察券を確認させていただきます。
- ※入院患者のみなさまにはリストバンドでの名前確認もさせていただきます。

何度も聞いてごめんなさい!



「患者確認啓発ポスター」
を変更しました。

《 ♪ ロビーコンサートについて ♪ 》

平成26年12月5日 (金)

ピアノ

演奏者：クラヴィーア88

平成27年1月9日 (金)

ピアノ

演奏者：本郷 絵梨香

平成26年12月18日 (木)

ハンドベル

演奏者：あけぼの会 グローリーソングズ



※時間は13:30～14:30の予定です。

なお、上記予定は変更になる場合があります。

☆ 外来診療担当医表 ☆

お知らせ

平成26年11月1日から、下記の「外来診療担当医表」
のとおり変更しますので、ご留意ください。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科		楠 仁美	高田 俊之	早川 みち子	楠 仁美	早川 みち子
						高田 俊之
神経内科		上野 正夫	高野 真	奥田 志保	高野 真	奥田 志保
			上野 正夫			一角 朋子
循環器外科			金澤 成雄		金澤 成雄	
リウマチ科		AM仲 郁子		中村 知子	中村 知子	北川 篤
小児睡眠・発達障害		田島 世貴 <small>(初診)</small>	PM中井昭夫 <small>(初診)</small>	1,3,4,5週目 AM中井昭夫 <small>(初診)</small> PM尾張慶子 <small>(初診)</small>	高井一美 <small>(初診)</small>	小西行郎 <small>(初診)</small>
		小西行郎 <small>(再診)</small>	PM高井一美 <small>(再診)</small>	AM高井一美 <small>(再診)</small> 田島世貴 <small>(再診)</small>	中井昭夫 <small>(再診)</small> PM豊浦麻記子 <small>(再診)</small>	尾張慶子 <small>(再診)</small>
			2週目 三池輝久 <small>(再診)</small>	2週目 三池輝久 <small>(再診)</small>	2週目 三池輝久 <small>(再診)</small>	
小児整形		司馬 良一	1,3週 金澤 慎一郎	木嶋 雄介		司馬 良一
		2,4,5週 木嶋 雄介				
泌尿器科	診 察	仙石 淳	仙石 淳	手術日	AM柳内章宏	乃美 昌司
	検査・処置	乃美 昌司	乃美 昌司	午後検査	午前・午後検査	仙石 淳
整形外科		井口 哲弘	司馬 良一	井口 哲弘	幸野 秀志	矢野 智則
		幸野 秀志	山本 潤哉	北川 篤	矢野 智則	木嶋 雄介
		島 直子	垣内 裕司	島 直子	戸田 光紀	垣内 裕司
		山本 潤哉	担当医			担当医
リハビリテーション科 (ロボットリハ部門)		陳 隆明 <small>(切断・脊髄障害)</small>			陳 隆明 <small>(切断・脊髄障害)</small>	
リハ前診		森本 一男	原田 寛	鵜飼 和浩	稲松 登	藤田 久夫

☆生活習慣病 & リウマチを学ぼう会のご案内☆

【◆生活習慣病を学ぼう会のご案内】

開催場所 福祉のまちづくり研究所2階セミナー室

時 間 14:00~15:30

平成26年度 第Ⅲ期

開催日	テーマ	講師
1回目 平成26年10月29日(水)	1)糖尿病-導入編- どんな病気?治療はなぜ必要? 2)食事療法の基礎知識※	内科 栄養指導室
2回目 平成26年11月12日(水)	1)糖尿病-合併症- 2)看護部より	内科 看護部
3回目 平成26年11月26日(水)	糖尿病-治療編- 1)食事療法※ 2)正しい薬の飲み方	栄養指導室 薬剤部
4回目 平成26年12月10日(水)	糖尿病-応用編-治療編- 1)運動療法 2)検査について	リハビリ療法部 検査部

- ・場所、日時、内容が変更する場合があります。
- ・※印のテーマは集団栄養食事指導料が発生します。(原則入院患者様対象)

【◆リウマチ教室のご案内】

開催場所 本館4階談話室

平成26年度 9月~11月

開催日時	テーマ	講師
平成26年11月 6日(木) 11:15~12:00	運動と生活について	理学療法士 作業療法士

- ・場所、日時、内容が変更する場合があります。

